

報告第 2 号

第 19 回岩内町地域公共交通活性化協議会の結果について

令和元年 6 月 7 日に開催した、第 19 回岩内町地域公共交通活性化協議会の結果について、下記のとおり報告します。

記

日 時 令和元年 6 月 7 日(金) 15:00～15:40
場 所 岩内町役場庁舎 2 階 会議室 1
出席者 26 名中 23 名出席

1. あいさつ 猪口会長

2. 報告事項

- ・報告第 1 号 岩内町地域公共交通活性化協議会委員の変更について
- ・報告第 2 号 第 18 回岩内町地域公共交通活性化協議会の結果について
- ・報告第 3 号 平成 30 年度事業報告について
- ・報告第 4 号 平成 30 年度会計決算及び監査報告について

《質疑・意見》

- ・たら丸ポイントカード負担金については、町（協議会）が負担しているのか。この負担金は、単純に利益を得るところが負担するもので、この協議会で持つものではないのではないか。

3. 議題

- ・議案第 1 号 令和元年度協議会予算（案）について
～ 質疑なし
- ・議案第 2 号 令和 2 年度岩内町地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について
～ 質疑なし
- ・議案第 3 号 いわない循環バス「ノッタライン」停留所の変更（案）について

《質疑・意見》

- ・東山団地 3 号棟は、岩内で一番利用されている方の多い停留所だが、今回、団地から 200 メートルほど離れる形になるが、延ばすことによって、距離は延びる、料金は上がるといったときに一定程度の減少はあると思うがその点どう考えているのか。
- ・バス停の移動に伴って、現に使われている方々の意見をもし確認しているとすれば、どのような意見があるのか。

- ・（停留所を移動し）1年間検証して、利用数の落ち込みが大きいだとか、利用されている方からいろいろな意見が出た場合については再考してもよいのでは。
- ・議案第4号 いわない循環バス「ノッタライン」料金改定（案）について

《質疑・意見》

- ・50円の値上げがあっても利用する人の人数変化はない、利用減につながらないと事務局は考えているのか。
- ・歳入確保という点もそうだが、歳出の削減という観点から、運行事業者はどのような経費削減・削減計画を持っているのか。
- ・北海道の公共交通はバス路線が中心であると思っている。そういう意味ではバス事業者の今の役割は大きいと思っており、各町村はバス路線を維持するために厳しい財政状況の中、多くの公金を使いながらバス路線を維持している現状にあることから、バス事業者には十分理解していただきたい。

4. その他

- ・料金の改定について
- ・たら丸ポイント及び回数券について